平成２８年１月２２日発行

あつま 生涯学習だより

発行　厚真町教育委員会　電話２７－２４９５

主な記事

・第６８回厚真町成人式
・厚真町の学力向上を支えるもの
・厚真町育英資金貸付について
・パブリックコメントの募集
・１２月定例教育委員会の報告
・室内ソフトボール大会日程変更のお知らせ
・あつまウインターコンサート
・図書室だより
・放課後子ども教室活動紹介

第68回厚真町成人式

第68回厚真町成人式が、1月10日に総合福祉センターで開催されました。今年は平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方42人が対象で、29人が出席し、社会人としての第一歩を歩み出しました。

式辞では、佐藤泰夫教育委員長が「人生の困難にくじけることなく、家族や地域社会を愛し、ふるさと厚真を愛してください。」と激励しました。

このあと、誓いのことばを斉藤由依さん（鹿沼）、交通安全宣言を三上勇さん（幌里）が行い、気持ちを新たにしていました。また、厚真町からの記念品を末政愛さん（本町）が宮坂尚市朗町長から手渡されました。

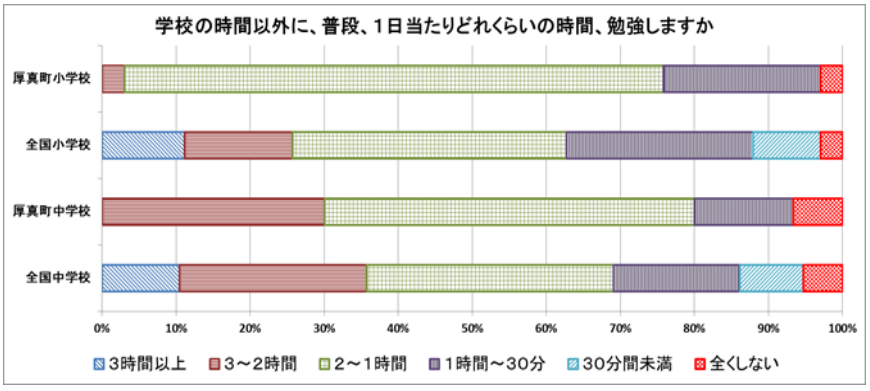
式典のしめくくりに、新成人を代表して河村章弘さん（軽舞）による答辞が行われ、これまで20年間育ててくれた両親へ感謝の気持ちを話し、会場から大きな拍手が送られました。

式典終了後の町民吹奏楽団の演奏では、新成人に馴染みのある3曲が演奏され、新成人の門出に花を添えました。

会場では、お祝いに駆け付けた厚真町イメージキャラクターのあつまるくんと記念写真を撮ったり、友人たちとの旧交を温めたりしていました。

厚真町の学力向上を支えるもの

前回、生涯学習だよりで本町の児童生徒の平成27年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせしました。本町は、平成25年度から全国を上回る結果を得ていますが、その結果をもたらしている大きな要因は、左の図の「家庭学習に係る調査結果」に示すように、全国に比べ家庭等でまとまった時間の学習に取り組む児童・生徒の割合が高いことです。



これは、①学校がまとまった家庭学習を課すこと。②子どもの学習に積極的に係わる家庭が増えたこと。③学童保育所で一斉の学習に取り組んでいること等、学校、家庭、地域の連携した取組が大きな成果を生んでいると考えられます。

また、学校では冬休み学習会等にも積極的に取り組んでいます。

◀上厚真小学校学びチャレンジ・厚真中学校学習会のようす